

3月6日（日）開催の県選抜選考会について（3/5 付）

今週に入り、学級閉鎖による出場辞退の連絡が多く入っています。

参加については、各市町村委員会の通知をもとにして判断されていると思います。（下記参照）

臨時休校、学級・学校閉鎖等の対応がある際、当該生徒児童は、その期間部活動に参加しないこと。

しかし、県教育委員会からの通知には以下の文言があり、②③の「接触者」の判断について各学校によって違いが出てきている状態です。（「閉鎖になった学級全員が接触者である」、「閉鎖になった学級の中でも接触者には当たらない」など）

令和4年2月18日付

沖縄県対処方針変更に伴う2月21日以降の県立学校における部活動について（通知）

2 部活動及び大会参加についての確認事項

（1）陽性又は濃厚接触者となった選手・職員については、保健所が指定する解除日まで、大会参加はできない。

（2）出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者は、濃厚接触者が特定されるまでの期間は大会参加できない。

①濃厚接触者の特定が終了した後、接触者については PCR 検査の結果が出て、学級閉鎖等が解除されるまで、校内での部活動は参加できない。

②接触者の大会参加については主催者の判断によるものとする。

③濃厚接触者及び接触者とされなかった者は大会参加できる。

辞退の連絡の中でそのような解釈の違いが判明し専門部で検討した結果、PCR 検査で陰性が確認できた場合は参加を認めることに致しました。PCR 検査の結果が試合当日に間に合わない場合は、辞退していただくこととなりますのでご了承ください。

また、陰性となっても当日体調不良の場合は無理せずご辞退ください。

今回はあくまでも全日本中学生バドミントン選手権大会の選手選考です。参加しないことで、今後の県内大会のシードなどには影響しません。

最後に、参加についての周知が遅れたことをお詫び申し上げます。

沖縄県中体連バドミントン専門部

部長 金城 忍(与那原町立与那原中学校)